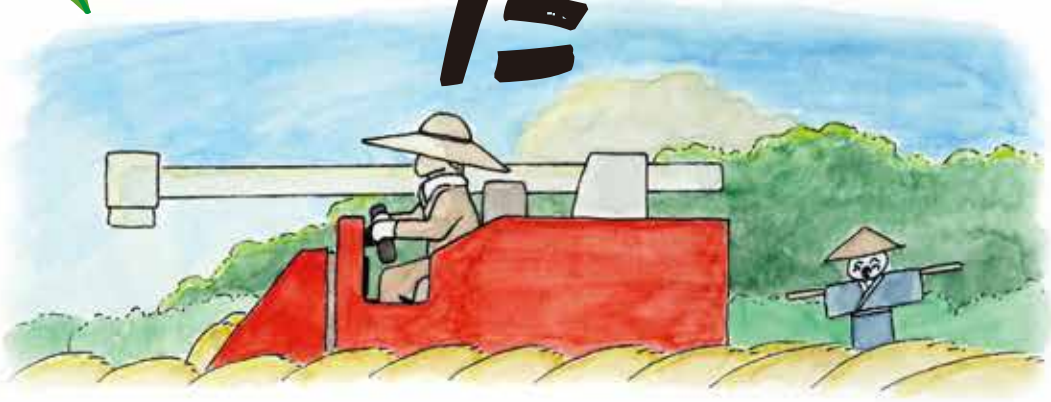
令和７年度
秋季企画展

KOBE
CITY of DESIGN

米づくりの歴史とうつりかわり。
弥生時代編 古墳時代編

# 米づくり 技術をヨメた

2025.
9.20~11.24



**【開館時間】**
10：00 ～ 17：00
（入館は 16：30 まで）

**【休館日】**
毎週月曜日
9/24, 10/14, 11/4
※ 10/13, 11/3, 11/24 は開館します。

ー遺跡と考古資料のミュージアムー
## 神戸市埋蔵文化財センター

令和７年度
秋季企画展

# 技術をコメた 米づくり

中国大陸から稲作が伝来した弥生時代。狩猟採集に大きく依存してきた人々のくらしは、水田を切り拓いて米を生産し、貯蔵することによって大きく変わったと考えられます。以来、2,000 年以上にわたり日本列島では米づくりが行われ、その技術に改良が加えられてきました。現代の生活においても、米は欠かせない存在といえます。人々は米づくりとどのように向き合い、歩んできたのでしょうか？

今回の展示では、米づくりの歴史と技術のうつりかわりを考古資料から探ります。

弥生時代の木製農工具【東灘区 本山遺跡 / 神戸市指定有形文化財】

籾痕のある縄文土器【伊丹市口酒井遺跡】伊丹市蔵

## 講演会

会　場：埋蔵文化財センター 3 階 研修室
定　員：80 名（当日先着順）
参加費：無料

**「遺跡に学ぶ〝食べる〟の歴史」**
10/25（土）14:00 ～ 15:30
講師：中村大介（神戸市文化財課）

**「古代のＵ字形鉄製鋤鍬先」**
11/22（土）14:00 ～ 15:30
講師：加納大誉（神戸市文化財課）

## ワークショップ

**土器でコメを炊いてみよう！**
10/19（日）10:00 ～ 13:00
定　員：８組（要申込）
参加費：１組 500 円

## 体験！考古学講座

**茅葺職人さんと竪穴住居を建てよう**
11/15（土）10:00 ～ 15:00
定　員：20 組（要申込）
参加費：１組 300 円

苫葺き（とまぶき）という技術で竪穴住居を再現する講座です。　共催：すまいるネット

## 展示解説会

10/13（月/祝），11/16（日）
各日 11:00～，14:00～
30 分程度を予定しています。
定　員：30 名（当日先着順）
参加費：無料

## ワークショップ・体験！考古学講座の申込方法

神戸市イベントサイト「おでかけ KOBE」にて当該イベントを検索のうえ、申込フォームよりお申込みください。

おでかけ KOBE ▼

●申込期間：イベントサイト掲載後 ～ イベント日の 15 日前まで

※応募者多数の場合は抽選となりますので、予めご了承ください。
※小学生以下は保護者同伴でご参加ください。

©KAC

一遺跡と考古資料のミュージアムー
**神戸市埋蔵文化財センター**
〒651-2273　神戸市西区糀台６丁目１西神中央公園内
TEL:078-992-0656　FAX:078-992-5201


公式 HP ▼

【交通案内】※駐車場はありません。
西神中央駅より南へ徒歩約８分。公園の中にあります。
神戸方面から：地下鉄で三宮駅～西神中央駅 約 30 分
明石方面から：バスで明石駅～西神中央駅 約 35 分